

TOTO

リモデル便器施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意

(安全のために必ずお守りください。)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください

- この説明書では機器を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表 示	意 味
	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

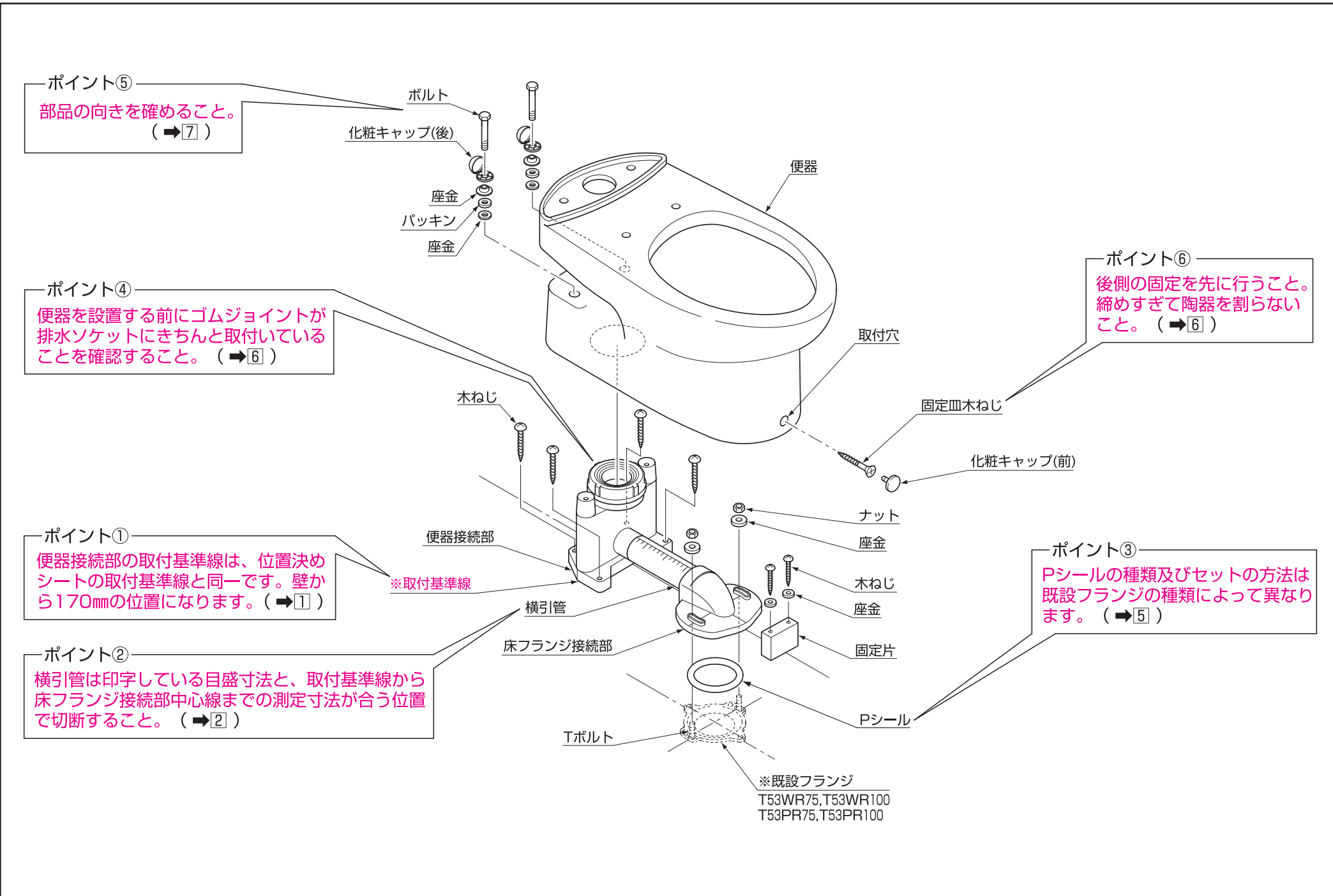
注 意	
	陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり漏水のため家財を汚す原因となることがあります。
	設置工事に使用する部材は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。

2 部品の確認

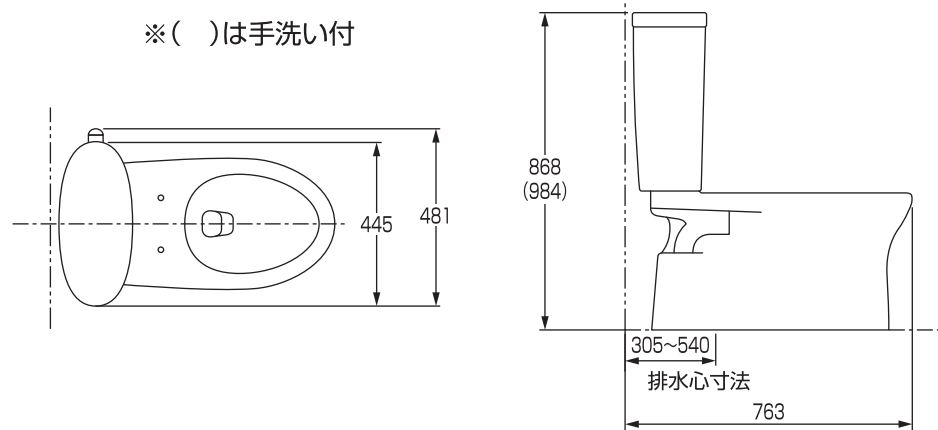
※部品があるか、下記表を参照して確認してください。

名 称		個数	略 図
便器		1個	
排水 アダプタ P シール	便器接続部（ゴムジョイント付）	1個	
	横引管	1個	
	床フランジ接続部	1個	
	金属フランジ用	1個	
固 定 具	樹脂フランジ用	1個	
	固定片	1個	
	皿木ねじ	1個	
	木ねじ（排水ソケット用）	4個	
	木ねじ（固定片用）	2個	
	座金（固定片用）	2個	
	Tボルト	2個	
	座金	2個	
	ナット	2個	
	位置決めシート	1個	
化 粧 キ ャ ッ プ 袋	施工説明書	1個	本 紙
	化粧キャップ（前）	1個	
	化粧キャップ（後）	2個	
	ボルト	2個	
	座金	2個	
	座金	2個	
	パッキン	2個	

3 各部の名称と施工のポイント

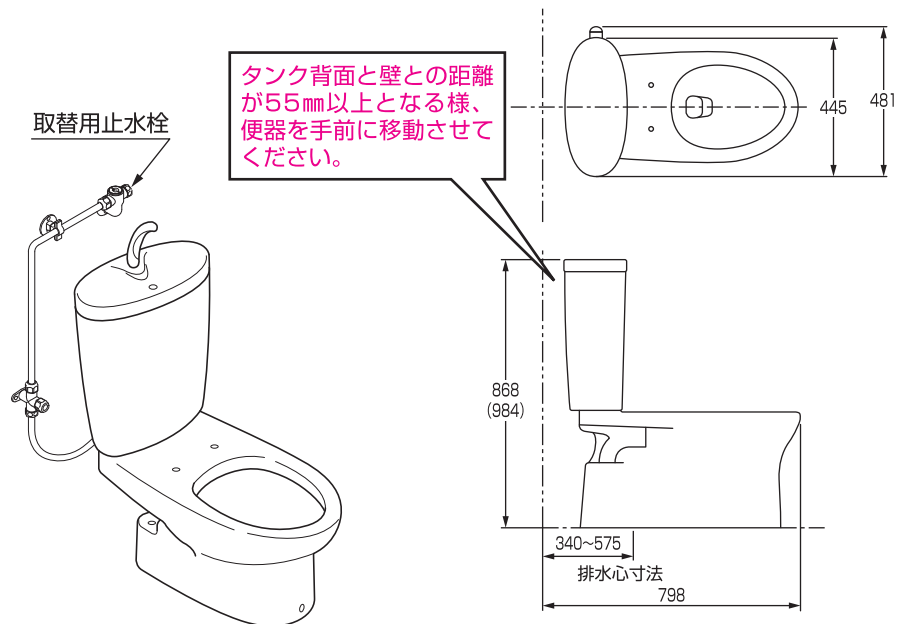


4 便器施工完成図



給水位置・排水位置については、「施工前のご注意」をご覧ください。

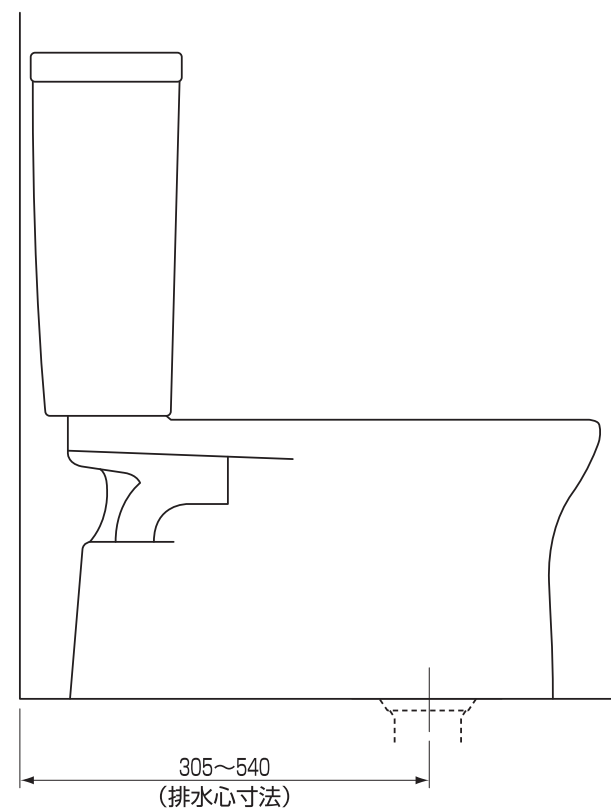
〈取替用止水栓がタンクと接触する場合〉



詳しくは、「施工前のご注意－取替対応給水位置」をご覧ください。

5 施工前のご注意

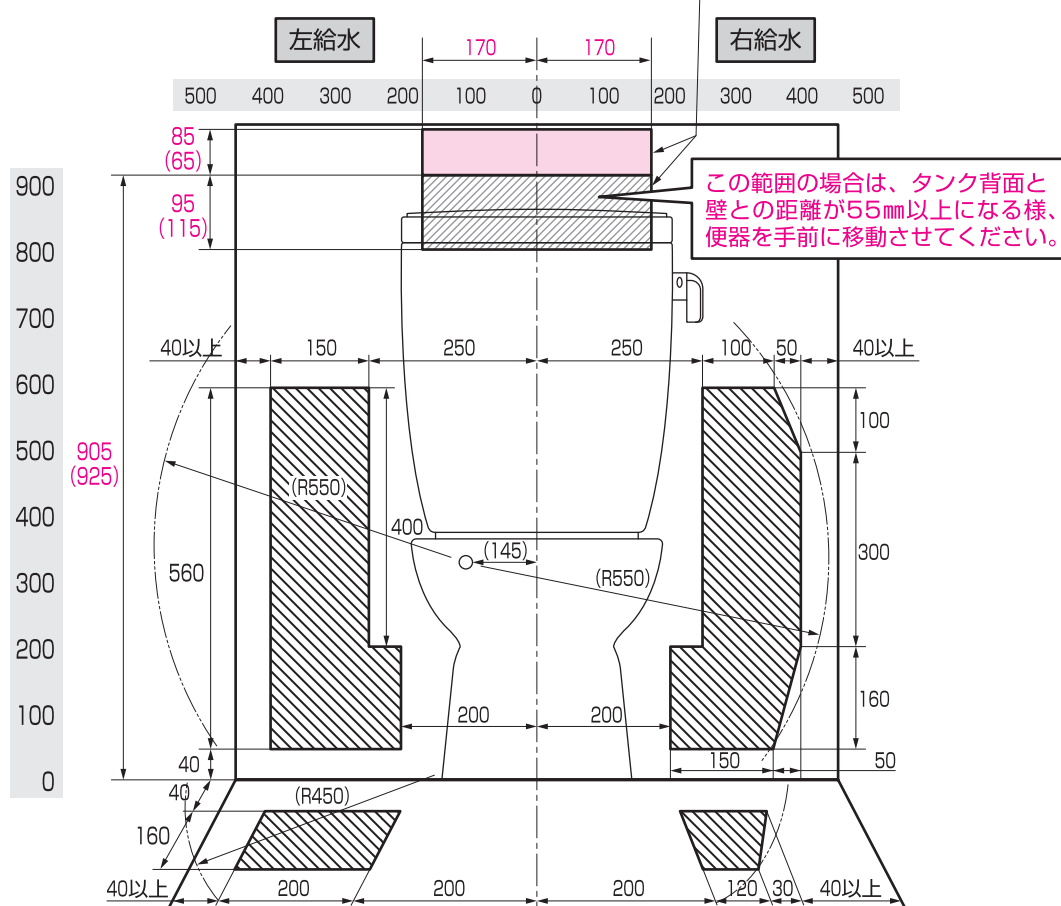
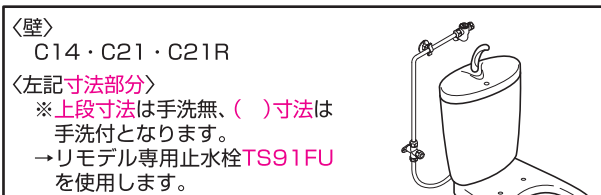
1. 取替対応可能排水心寸法



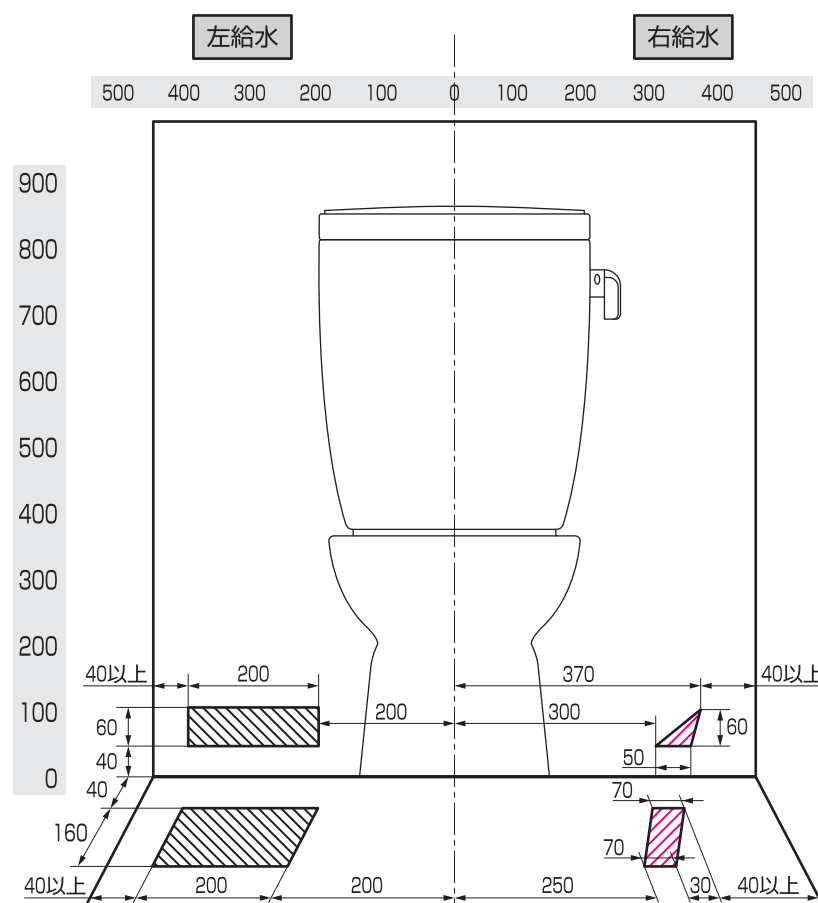
取替前の便器の排水心が305mm～540mmの範囲であることを確認してください。

2. 取替対応可能給水位置

〈一般地・流動仕様の場合〉



〈水抜き仕様の場合〉

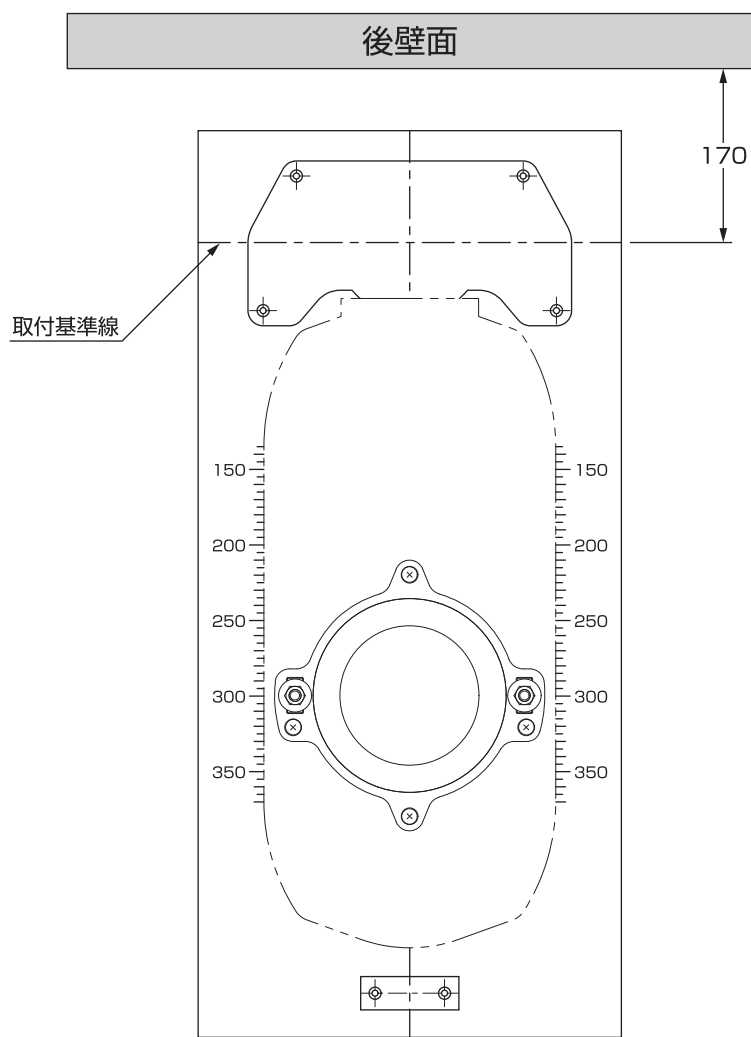


水抜き仕様 左給水
水抜き仕様 右給水

6 便器施工要領

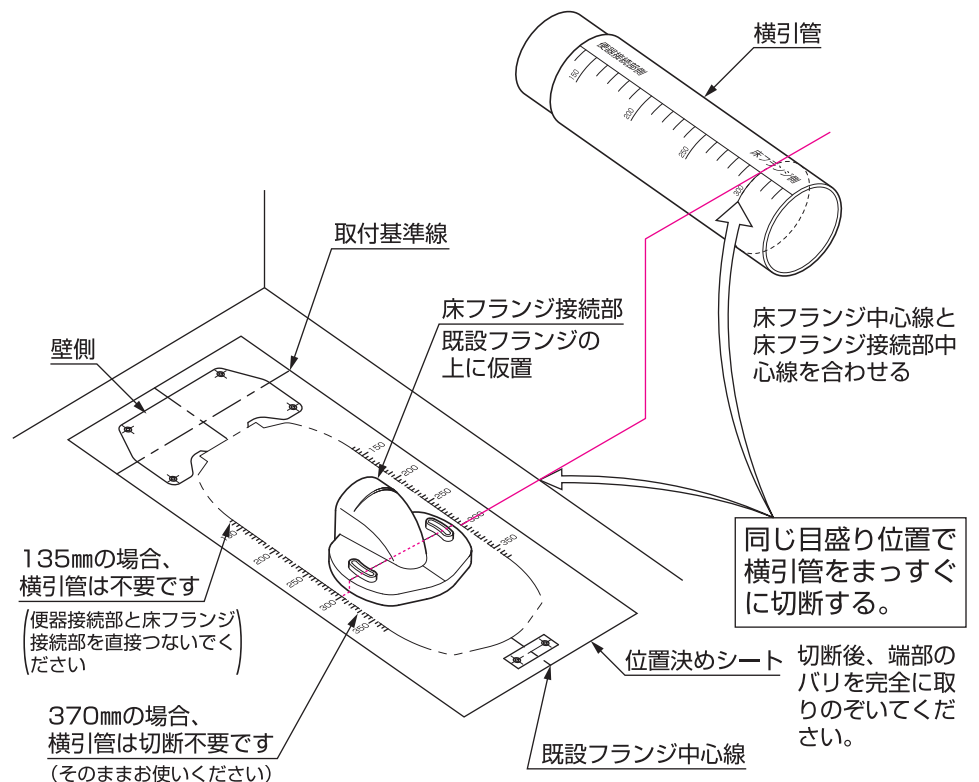
① 位置決めシートの位置決め

■後壁面から170mmの位置に取付基準線をあわせて、位置決めシートを置く。

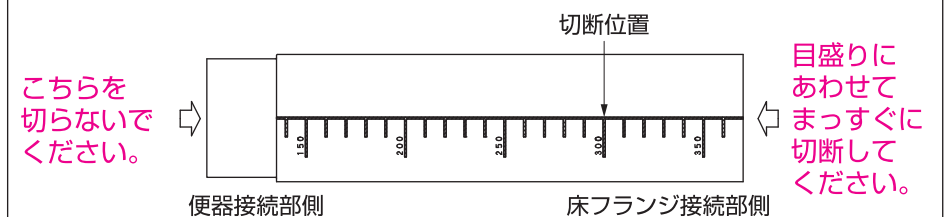


※取付基準線の位置決めは左右2箇所で行ってください。

② 横引管の切断



(例) 上図測定寸法が300mmの場合

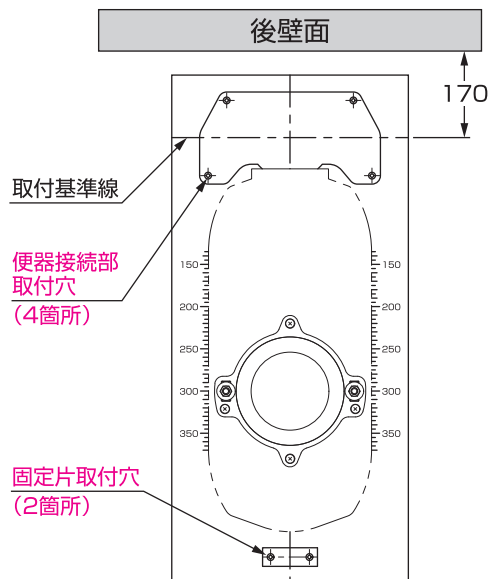


③ 位置決めシートで取付穴位置をけがく

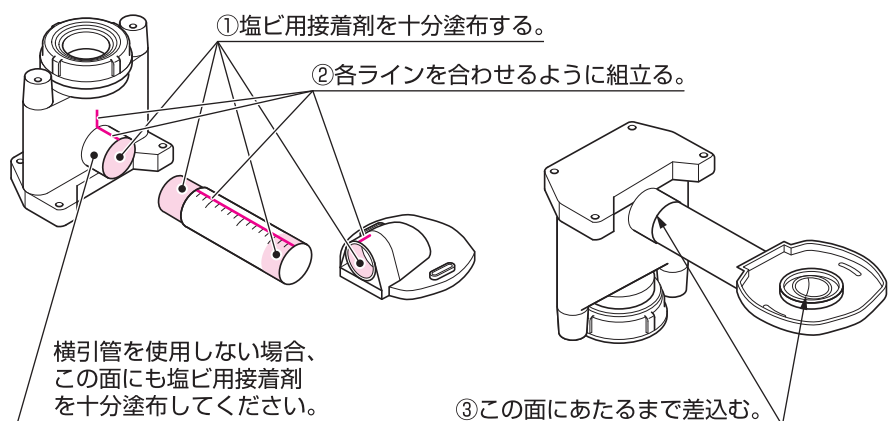
①後壁面から170mmの位置に取付基準線を合わせて置く。

②位置決めシートを所定の位置に置き便器接続部取付穴位置と固定片取付穴位置をけがいてください。

※床に木ねじをねじ込む前にφ3程度の下穴を開けると作業がしやすくなります。



④ 排水アジャスタの組立て



注意

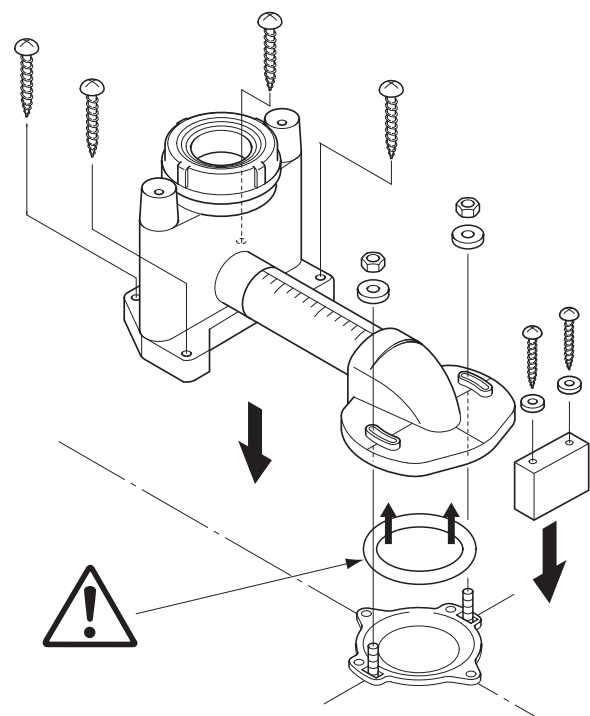
- 横引管は最後まで、きちんと押込んでください。接着が不十分だと漏水の原因になります。
- 床面に対してガタつきがないように接着してください。ガタつきが大きいと漏水の原因になります。

⑤ 固定片・排水アジャスタの取付け

①便器接続部を木ねじで固定する。

②床フランジ接続部を、座金・ナットで既設フランジに固定する。

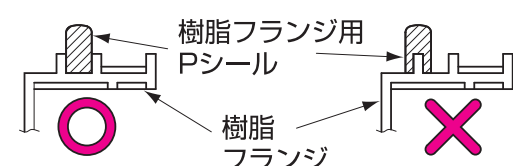
③固定片を所定の位置に、木ねじで床に固定する。



注意

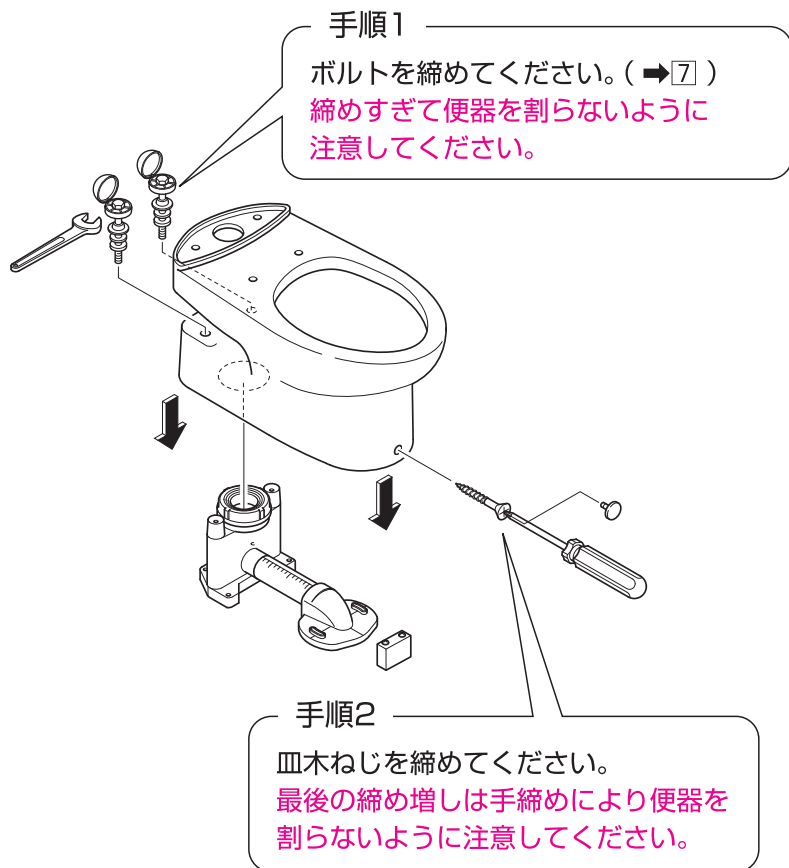
Pシール取扱い上の注意

既設の床フランジのタイプに合わせ、金属フランジ用Pシールまたは、樹脂フランジ用Pシールをお使いください。
なお、TOTO樹脂フランジの様に溝のあるタイプは先にフランジの溝にPシールをセットしてください。
※溝にきちんとおさまっていないと漏水するおそれがあります。



6 便器の取付け

- ①便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のゴミや汚れを取り除き、便器排水口を排水ソケットに差し込む。
- ②便器後側の取付穴にボルトを差し込み、排水ソケットに便器を固定し、化粧キャップをかぶせる。
- ③便器前側の取付穴に皿木ねじを差し込み、固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップを差し込む。



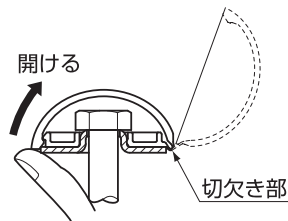
⚠ 注意

後側の固定を必ず先に行うこと。前側の固定を先に行うと便器が後方へスライドし、ゴムジョイント部から漏水するおそれがあります。

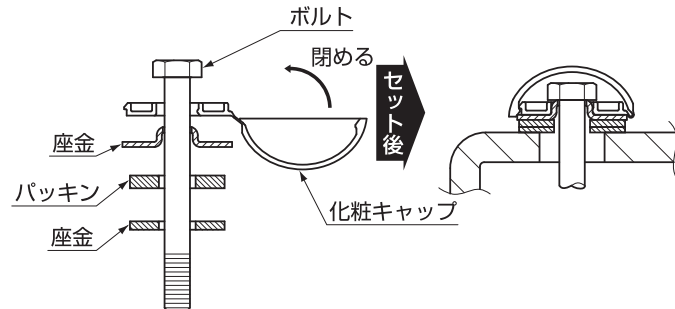
7 化粧キャップ付ボルトの構造

7-1 取付け

- 最初に化粧キャップを開けてください。
開け方は、ねじを手で持ち切欠き部を
よけて化粧キャップの下部を矢印の方
向に指で押し上げてください。



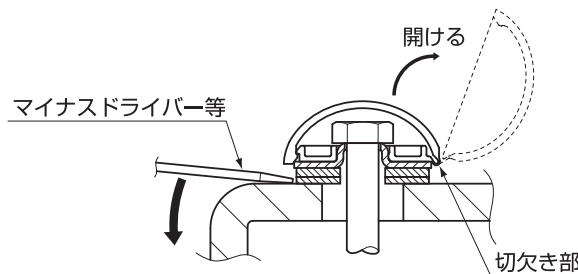
- ねじを取付ける前に、化粧キャップと座金の順番、向きを確認し、間違えない
よう取付けてください。



- ねじを取付けた後は、化粧キャップを矢印の方向に曲げて「パチッ」と音がす
るまで押し込んでください。

7-2 取外し

- 施工後にねじを外すときは、マイナスドライバー等を使用し、化粧キャップの
切り欠き部をよけて下部に差し込み、矢印の方向に押さえて開けてください。



8 タンクの取付け

- タンクの取付けに当たっては、タンクに付属の施工説明書にしたがってください。

お客様に快適に使っていただくためのポイント

- 便器柙下部と床の隙間に掃除の際の水や小水が入り込みますと、床のシミを作ったりする原因になりますので、便器柙下部周囲にシリコーンシール剤を塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。

